

★東北七県電気工事組合連合会 青年部 齊藤会長より新秋の挨拶



会長 齊藤 卓也

2年ぶりの開催となった東北ブロック会員大会。第七波コロナ禍での開催となりましたが、沢山の皆様にご参加頂いたこと感謝を申し上げます。

大変ありがとうございました。

そして対面参加136名の皆様が感染症対策にご協力頂き感染拡大なしの状況で終わらせて頂いたことに大変うれしく思っております。

さて、今大会はまさかの私が「濃厚接触者」に該当し泣く泣く欠席…

それも開催4日前に保健所からの連絡で「あらららら…（涙）」

人生は本当に登り坂、下り坂、まさかがあることを改めて痛感しました。

そして多くの皆様にご迷惑・ご心配をおかけしたこと深く反省しております。

次年度は山形県の開催となります。多くの皆様から対面でご参加頂けることを祈ると共に感染症の収束を強く願います。今回アトラクションで使用した廃電線は各県より持ち寄り、大会終了後に産廃業者に持ち込み、最終的には「教育資材不足の工業高校への資材購入費用に充当し、教育資材を寄付する」事しております。今回の大会テーマである「出会い・磨き合い・仲間と共に未来を語ろう」のテーマに合った業界発展及び業界PRが出来たと思います。

ビッグディッパーとは？ ビッグディッパーの意味は北斗七星です。おおくま座の腰から尾を構成する星座です。東北電力(株)のサービスエリアで7つの県で構成されているところから、この愛称としました。

★第4回 東北ブロック会員大会 in 新潟

令和4年7月16日(土)に新潟県新潟市にありますANAクラウンプラザホテルにて第4回東北ブロック会員大会in新潟が開催されました。

当日は3部制となっており、先ず第1部では式典が厳かに執り行われました。

来賓祝辞から始まり直前会長表彰、優良事業プレゼンと続き、集合写真を撮影して式典は無事終了。

続いて第2部ではアトラクションが現地とWEBの2会場での同時開催で行われました。アトラクションではテーブル毎の対抗戦とし、廃電線をペンチとストリッパーのみを使用し、被覆を剥いて裸電線を工作し高さを競う競技を行い、予想以上の盛り上がりで会員のより一層の交流が図れました。WEBではZOOMを使用し各県対抗にて電気あるあるクイズ大会を開催し、62名の参加者に楽しんでいただきました。

第3部の懇親会では近年猛威を振っている新型コロナウイルスに悩まされながらも、従来の対策の他、隣との離壁ブラインドを設ける等の対策を実施し、会長が不在の中ではありませんでしたが、皆様のご協力のおかげで大盛況のうちに終了いたしました。

次は山形大会となります。どんな開催となるか2年後が今から楽しみです！



東北七県電気工事組合連合会青年部
ホームページQRコード



東北ブロック会員大会についての詳細も掲載していますので、ぜひご覧ください♪



★岩手県電気工事業工業組合青年部

任期2年の前半が終了し折り返した所ですが、東北ブロックと致しましては一大イベントの東北ブロック会員大会が4年ぶりに盛大に開催されました。開催まで新潟支部の方々には幾度となく変更を余儀なくされ、大会直前での豪雨やコロナの拡大、そして齊藤会長の濃厚接触！そんな中、各県の会長や部長さん方が一つになり、とても一体感が感じ取れた良い大会でした！更に今回は新たな試みとして、WEB参加の方も電気のあるあるクイズへ全員で参加して頂き、非常に盛り上がりました。今後は、この様なアトラクションで交流を図るのも良いのではないかと改めて感じる事が出来た大会でした。

また、岩手の青年部では今年は30周年の年となっており、6月に陸前高田『奇跡の一本松』を新たにライトアップする事が出来ました。この事業は、『奇跡の一本松』を多くの方々の希望の光にするため、青年部20周年の記念事業「あかりを灯そう事業」として実施したのが始まりです。

高田松原の植林された7万本の松の木が茂る日本百景にも指定されていた景勝地が、2011年に発災した東日本大震災で、ほとんどの木がなぎ倒されて壊滅状態の中、一本の松の木が津波に耐え、奇跡的に立ったままの状態が残った事から、震災から復興への希望を象徴するシンボルとして捉えられていました。我々青年部は、パナソニック様様の支援により9灯の器具を設置し、2013年7月3日より日没から21時迄ライトアップを行う事が出来ました。

しかし、近年公園の整備が進み、設置当初とは大きく環境が変わったこともあり、復興のシンボルとしての輝きを失いつつありました。そこで我々青年部は、次世代へと繋ぐ為のシンボルとして多くの方々の心へと刻まれる様に、最新技術の調光・調色LED照明を投入し、四季やイベント等に併せて色を変え、様々な表情の一本松を後世に繋げて行ければと思います、今年実施致しました。

9月には式典実施も予定しており、青年部の事業もまだまだ盛り沢山となっております。

後半の一年間も精一杯駆け抜けたと思います！



ビッグディッパーとは？ ビッグディッパーの意味は北斗七星です。おおくま座の腰から尾を構成する星座です。東北電力様のサービスエリアで7つの県で構成されているところから、この愛称としました。

★青森県電気工事業工業組合青年部

ビッグディッパー編集を担当しております、青森県工組の櫻庭です。早いものでビッグディッパーも3回目の発行となりました。今回は7月に開催されました東北ブロック会員大会の話題を中心に、青森県での継続事業を紹介させていただきます。

我々のメインイベントである東北ブロック会員大会が4年越しに新潟の地で開催されました。コロナの影響でももろのアクシデントもありましたが、東北の青年部の仲間たちのおかげで本当に楽しく終えることが出来ました。

そして優良事業では青森県の「廃電線有効活用事業」を発表させていただきました。これは2018年12月の全国青年部大会での新潟県優良事業発表に感銘を受け、新潟県工組青年部様より事業のスキームを教わり事業を開始しました。廃棄電線を福祉作業所に提供し、施設作業所の工賃アップや就労意欲の向上に寄与すると共に、青森圏内の社会福祉に貢献、収益を分け合うことで組合にも収益増、まさにWin-Winの事業となっています。

他支部でも同様の事業も始まり、今後は青森県内に広げていけるように頑張りたいと思います。

大会運営側として色々大変でしたが、本当に楽しく、忘れられない素晴らしい大会となりました。ありがとうございました！



★秋田県電気工事業工業組合青年部



2022年7月16日新潟県にて東北ブロック大会が大会テーマ「出会い・磨き合い・仲間とともに未来を築こう」のもとに開催されました。第7波と言われる新型コロナウイルスの急拡大により不安ではありましたが、感染症対策をしっかりとしたうえで挑みました。

私は現地アトラクションを担当しましたが、電工らしく廃電線を利用したアトラクションはできないものか？という議題から始まり、東北七県の理事達と何度も打合せと知恵を出し合った結果、ペンチとストリッパーで被覆を剥き、裸電線を繋ぎ合わせて高さを競うという斬新なアイデアに決定しました。最初は戸惑い、どのように高さを稼ぐのかと頭の中が「？」でしたが、いざアトラクションが開始されると各テーブルの皆さん、流石プロ！芸術品のようなアイデア満載な作品に驚き、感動すらしたことを覚えております。この大会のテーマに沿ったことができ、充実して楽しく良い思い出になりました。

また、4年後には秋田開催という事もあるので今回のブロック大会が良い刺激になり、自県にも反映していきたいと思っております。最後にブロック大会開催後、今回の大会が原因とする感染報告がなかったことが1番の大成功だったのではと思います。



★福島県電気工事業工業組合青年部

令和5年10月19日
第35回電気工事業全国大会
福島県で開催
来たれ「おもてなしの国」へ

福島県電気工事業工業組合青年部からは、全国大会の開催地福島県福島市を紹介し、福島市は福島県中通り北部に位置し、福島県の県庁所在地であり中核市に指定されています。「オリンピックマーチ」「君の名は」「栄冠は君に輝く」など数々の名曲を残した福島市名誉市民の古関裕而



氏の資料展示施設である古関裕而記念館は、福島市入江町にあります。昭和63年11月にオープンしたこの施設は、名曲「とんがり帽子」を連想させる建物になっており、最新の立体音響による目玉展示の導入など、古関氏の魅力やメロディーを堪能していただける空間になっております。

また、福島市には、趣が異なる3つの温泉地があります。そのうちのひとつ、「飯坂温泉」は、松尾芭蕉が奥の細道で訪れ、湯につかったといわれる奥州三名湯です。JR福島駅からローカル線(飯坂電車)に乗り継ぎ、25分で飯坂温泉駅に到着というアクセスの良さ。摺上川を中心に広がった温泉街は観光名所が徒歩10分圏内にコンパクトにまとまっていて、まちのあちこちには路地や階段、坂道があり、風情がある温泉街の街歩きが楽しめます。飯坂温泉共同浴場のシンボルとされている鱒湖湯(さばこゆ)は、日本最古の木造建築共同浴場として親しまれてきた温泉施設です。現在の鱒湖湯は、平成5年に老朽化により改築され、当時を再現した姿となっています。西行法師がこの湯を訪れた際、「あかずして 別れし人のすむ里は 左波子(さわこ)の見ゆる 山の彼方か」と詠み、そこからこの名が定着したともいわれています。地元の利用者の他に雰囲気を求める県外からの観光客も多く訪れています。



『鱒湖湯』外観

ふくしま餃子の会は、全国餃子万博や餃子サミットなどの各種イベントへ参加し、全国の方々に「ふくしまの餃子」をアピールする活動を行っています。イベントでは迫力のある、直径120cmもの特製鉄鍋で振る舞う餃子の会名物「大鍋餃子」で一度に約700個の餃子を焼き上げます。ふくしま餃子の会は全国の方々に名物の大鍋餃子を広めています。



ビッグディッパーとは？ ビッグディッパーの意味は北斗七星です。おおくま座の腰から尾を構成する星座です。東北電力(株)のサービスエリアで7つの県で構成されているところから、この愛称としました。

★山形県電気工事業工業組合青年部

第4回東北ブロック会員大会に山形県工組として現地参加登録21名、Web参加登録4名にて参加させて頂きました。今回は大会テーマである「出会い・磨き合い・仲間とともに未来を築こう」を体現するべく、開催時間、大会内容は他の大会では経験が無い内容で、式典・アトラクション・懇親会1部、2部と盛り沢山の時間をテーブルのメンバーで過ごすことにより東北七県の皆さんと交流を深めることが出来た大会となりました。

式典では「県青年部会合同研修会」を優良事業として山形県工組会長 板垣政志より皆様に発表させていただきありがとうございました。また青森県工組の優良事業を拝聴し、これからの活動へ大きな刺激を頂戴いたしました。

アトラクションでは、テーブルごとの全16チームで競う「電工の技をみせろ！ムイテ・ツナイデ廃電線！」と題して廃電線をペンチとストリッパーのみで剥いて裸電線にし、より高い作品を作る競技を行いました。結果は来賓の方々のチームが優勝するなど大いに盛り上がり、各テーブルでの活発な交流と七県の会員が一つになることができ、素晴らしい時間になりました。

2年後の令和6年には山形県にて第5回東北ブロック会員大会を開催します。新潟県工組皆様の会場の設営や、他県からの参加会員へのアテンドなど大変勉強をさせて頂きました。山形大会では、新潟大会を手本により盛り上げていく内容を準備し、皆様をお迎えたいと思っておりますので是非のご参加をよろしくお願いいたします。

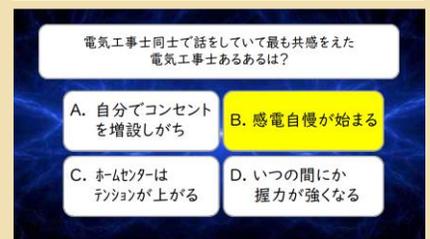
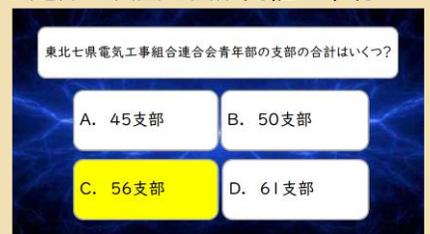


★宮城県電気工事業工業組合青年部

7月16日に新潟で開催された東北青年部会員大会には宮城県からは、現地10名・WEB8名の参加者がありました。参加者から「今までにない会員大会で大変楽しかった」「参加者一体となれるアトラクションのおかげで、各県の青年部員と親しくなれた」「アトラクション競技で上位に入れなくて悔しかった」などの感想をいただき、大変有意義な大会になったのではと思います。

私はWEBアトラクションのクイズ大会を担当いたしました。ZOOMを使用しての各県対抗のクイズ大会でしたが、画面越しではありますが参加者の方々の一喜一憂する表情を拝見でき、非常に楽しく参加していただいたと感じました。今大会はコロナ感染対策のため、現地会場に入れる人数に制限がありました。実際、現地参加したかった青年部員がたくさんいたと思うので、是非、次回の山形開催の東北青年部会員大会では人数制限をせずにたくさんの方々に参加してもらい、たくさんの仲間を作って欲しいです。

最後にWEBアトラクションのクイズ大会はこういう問題を出題しました。一部ですが、わかりますか？



★新潟県電気工事業工業組合青年部

新潟県電気工事業工業組合 青年部
この年、公式インスタグラムはしめました



アカウント：youthunion_ndkk

普段は見れない電気工事の一面。ちょっと覗いてみませんか？
ぜひぜひ！フォローしてみてください！

7月16日、新潟の地で「第4回東北ブロック会員大会 in 新潟」が開催されました。

コロナ過で中止となった前回の幻の佐渡大会から2年越しの開催となりました。当日は全日の皆様はじめ、東北以外の多くの方からご参加いただき、誠にありがとうございました！

未だコロナ禍ではありますが、本大会はWEBと現地参加のハイブリット開催となりました。青年部らしく、今出来ることを東北メンバーで協議し、開催しました。当日は、大会を一番楽しみにしていた会長が欠席というアクシデントも発生しましたが、東北7県メンバーと事務局のチーム力によって無事に完了しました！

当日はモノ作りの街、新潟県燕市の工具メーカの株式会社ツノダ様から協賛いただき、参加賞のオリジナルペンチを参加していただいた皆様にお配りしました。参加賞とはいえ、本格的な工具メーカの製作しているペンチです。株式会社ツノダ様は色々な会社のOEMで工具を製作している会社であり、今後は自社ブランドにも注力していくとの事でした。当日会場外ではブースも展開していただき、各県のメンバーへのPRも行っていただきました！多くの方の応援のおかげでなんとか無事会員大会を開催出来ました！東北ブロック会員大会は次回は山形です！



P.S 会員大会とは関係ありませんが、子ども経由で以前コロナになりました。想定してたより感染力が強いです。組合活動も仕事もリスクを想定して行動することが大切です。今後も気を引き締めていきます！

ビッグディッパーとは？ ビッグディッパーの意味は北斗七星です。おおくま座の腰から尾を構成する星座です。東北電力(株)のサービスエリアで7つの県で構成されているところから、この愛称としました。

★東北七県電気工事組合連合会 青年部 作田相談役

令和5年10月に東北七県にて主管、福島県にて企画・運営を行う第35回全国大会が開催されます。全国大会開催に向けては、福島県及び福島市に全面的にバックアップ頂いております。特に福島市役所では、担当課・担当職員を配置して頂き、福島県工組、専門業者を交えて定期的に準備会議を行っております。毎回夢のあるアイデアが出てきて大変楽しい会議となっております。行政としてもコンベンション開催に力を入れており、福島県工組としても、この大会の成功はもちろんのこと、開催によって「福島市が変わった」と言われる「レガシー」となるような大会にしたいと意気込んでおります。また、参加された方に「今度は家族で福島に来たい」と言って頂けるよう地元の魅力も併せて発信できればと思っております。この時期に「福島で開催する意義」を十分に考えながら充実した大会となるよう準備を進めてまいります。多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げております。

福島県電気工事業工業組合
ホームページQRコード



福島大会PR動画を公開しておりますので、ぜひご覧ください♪



福島市長(右から3番目)に全国大会開催決定のご報告

★東北七県電気工事組合連合会 青年部

 <p>青森県電気工事業工業組合 青年部 会長 櫻庭 克英</p>	 <p>秋田県電気工事業工業組合 青年部 会長 佐藤 剛</p>	 <p>岩手県電気工事業工業組合 青年部 部長 千葉 政芳</p>
 <p>山形県電気工事業工業組合 青年部 部長 佐竹 猛</p>	 <p>宮城県電気工事業工業組合 青年部 会長 紺野 厚</p>	 <p>福島県電気工事業工業組合 青年部 会長 吉田 誠</p>
 <p>新潟県電気工事業工業組合 青年部 会長 荻荘 陽一</p>	 <p>東北七県電気工事組合 連合会 相談役 作田 謙太郎</p>	 <p>東北七県電気工事組合 連合会 会長 齊藤 卓也</p>

残りの任期、最後まで駆け抜けますので応援よろしくお願いたします！！